

スターマーク 伝統生かした独自ブランド

職人技光る本漆塗りUSB

ウェブコンテンツの企画・制作などを手掛けるスターマーク（東京都渋谷区）は、今年3月に立ち上げた、日本の伝統や技術を生かした商品ブランド「ITOKASHI（いとをかし）」の第2弾として「本漆塗りUSBメモリ」を発売した。

東京・日本橋に居を構える浴衣の老舗「笠仙（ちくせん）」の伝統的なデザインを、宮内庁御用達の「漆器 山田平安堂」の漆塗りの技で商品化するブランドで、第1弾である「本漆塗りiPhoneケース」の売れ行きが好調なことから、新作を投入してブランド力を強化する。

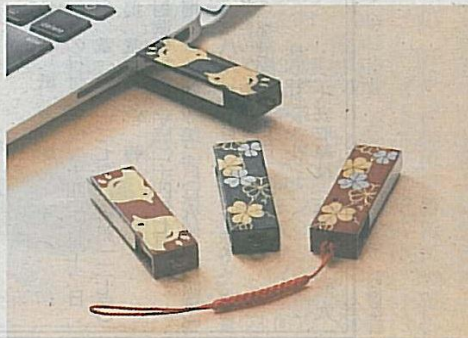
「本漆塗りUSBメモリ」（1万1025円）のデザインは、「千

鳥」「四葉」をモチーフにした2種で、いずれも赤と黒の2色を用意した。容量は4ギガ。すでにインターネットでの予約販売を開始しており、初回生産は100個を予定している。

同ブランドの商品は、職人が手作業で作るため大量生産は難

しいが、予約数が好調に伸びていることから「増産も検討している」（同社広報担当者）。

第3弾商品も企画中で、今後もスピーカーなどのパソコン周辺機器を中心にラインアップを拡充する構え。海外進出にも積極的で、日本の趣ある商品を世界へ発信し、ブランド名である「ITOKASHI」を「世界の辞書に載せたい」（同）と意気込む。



日本の伝統や技術を生かしたブランド「ITOKASHI（いとをかし）」の「本漆塗りUSBメモリ」